

議会だより

新年のごあいさつ



副議長

岡 由美



議長

北川 光昭

新年、あけましておめでとうございませう。皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、市議会の活動に温かい御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動や国民生活に大きな影響を与えた一年となりました。様々な場面で新しい生活様式の実践が求められ、あらゆる行動・活動が制限される中、多くの方が待ち望んだ東京五輪の開催が延期されるなど、感染症の脅威に晒される厳しい状況となりました。本市におきましても、公共施設の利用制限や各種イベントの中止を余儀なくされ、感染の拡大防止を図る中において、安全で安心して暮らせる社会の実現の重要性を改めて実感させられました。

政治に目を向けますと、8年ぶりに首相が交代し菅内閣が発足、アメリカでは大統領選挙が行われ、バイデン大統領の誕生が確実となるなど大きな変化があった年でした。

で、多くの感動をいただいた同氏に、改めて心から感謝を申し上げますとともに、今後の活躍に期待いたします。

市議会では、新型コロナウイルス感染症対応のための緊急支援などへの議案審議に、迅速かつ適切に対応するため、昨年5月に3回、8月に1回臨時会を開催するなど機動的な活動に努めました。また、感染症の影響が拡大する状況にあることに鑑み、昨年6月から11月まで議員報酬の減額措置を実施しました。

さらに「公共施設の在り方調査特別委員会」では、前年に引き続き公共施設の在り方について検討を行い、図書館の再構築に係る調査結果等を「第二次報告書」として取りまとめることともに、各公共施設の今後の方向性などを示す個別計画素案への意見・提言を行いました。

今後とも、皆様の負託に応えるべく、市政の様々な課題に対し、行政と共に真摯に取り組む所存でございますので、一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が、皆様にとりまして、実り多き素晴らしい一年となりますことをお祈り申し上げます。新年の御挨拶といたします。

謹賀新年

市議会議員は、公職選挙法で市内での年賀状や挨拶状などを出すことが禁止されているため、本誌面をもって、新年の挨拶にかえさせていただきます。

市民の皆様の御理解をお願い申し上げます。

誌面のご案内

- 新年の抱負 1~4
- 決算審査のあらまし 5・6
- 委員会(所管事項調査)の報告 7

新年の抱負

ねやがわ未来議員団

新たな日常で迎える年、真のデジタル化を鑑みた政策点検と現実的な未来を想像できるまちづくりの推進

新年あけましておめでとうでございます。昨年は、令和最初の年を清々しく迎えた後、コロナ禍となり、緊急事態宣言が発令されるというかつてない経験をしました。ステイホーム、3密という新たなキーワード、解除後も新たな生活様式、そして現在も2波3波と予断を許しません。今後も皆様に少しでも安心して暮らしているだけできるよう、国策とも連携し、対策案を提案・議論し決議してまいります。

一方、令和2年度の当初予算審議では、当会派より修正案を提出し可決されました。修正予算は290万円と大きい額ではありませんが、是々非々で臨む意思を形にした議会でした。その後も、交通政策、教育政策、行政運営等々、会派全員の多

様な考え方で対立と調和を図ってまいりました。令和3年度はコロナ禍で日本のデジタル化の遅れが顕著になる中、情報化、デジタル化がキーとなってきます。徹底的なデジタル化が、人にやさしい魅力ある街づくりとイコールになるような様々な角度から提言を行ってまいります。

災害対策と治水対策を含む危機管理体制の充実

- 水防法改訂に伴う新たな洪水・土砂災害ハザードマップ作製・配付と避難体制充実。垂直避難場としての民間所有建物の協定登録推進を。
- 耐震化率の目標値に向けた施策の充実と耐震補助制度の増額を。
- 高宮ポンプ場整備など治水施策の着実な完成と推進を。
- 夜間パトロールの時間再考と市民の体感治安の向上を。

魅力あるまちづくりに向け、道路整備や交通政策を推進

- 対馬江大利線の令和6年供用開始に向けた着実な進捗を。
- 地域公共交通網への総予算を検討し、民間交通事業者との先を見据え



北川 光昭
対馬江東町6番1号
☎ 838-5811
S31.12.15 生、自由民主党



北川 健治
仁和寺本町二丁目4番8号
☎ 827-6820
S23.9.26 生、自由民主党



金子 英生
太秦桜が丘1番18号
☎ 821-5774
S46.1.22 生、自由民主党



井川 晃一
成田東町6番7号
☎ 842-3500
S57.8.30 生、自由民主党



久野 須賀子
御幸西町25番14号(301号)
☎ 090-2554-3185
S40.9.8 生、無所属



板東 敬治
大利元町16番7号
☎ 826-6822
S40.10.22 生、無所属



馬場 才
美井元町15番11号
☎ 837-7222
S46.1.18 生、無所属



西尾 勝成
三井南町1番1号(101号)
☎ 080-4244-7728
S52.11.20 生、立憲民主党

全員協議会を開催

～小中一貫校施設整備事業・
乗合いワゴン実証実験～

全員協議会は、市政に関する重要事項等について検討するため議員全員が集まって開かれる会議です。

令和2年10月9日（金）に全員協議会を開催し、第四中学校区小中一貫校施設整備事業、ねやがわ乗合いワゴン実証実験による結果報告書（案）について説明を受けました。



た話し合いと連携を。
○公園の環境整備と街路樹整備（河川沿岸含む）、公有地草刈りなど、スマートな公園・街路等に資すること。
コロナ禍での地場産業を守る
○就業支援と雇用確保支援の観点含めた雇用の場の創出等において、市内事業者への支援施策と各所連携を。
子どもの学び力を育成するとともに教育環境の整備充実を図る
○ディベート学習方式導入計画について展開手法や成果指標を示すこと。
○（仮称）新中央図書館の整備にあたり、本市の図書館行政の在り方を再定義し学校司書の育成、充実の検討を。

○ひきこもり支援の次のステップとしてアウトリーチ等の支援を。
子育てしやすい環境の整備
○多くの民間保育所のこども園への移行を見据え、職員人材確保への幼稚園・保育士免許取得への補助金を。
健康と高齢者・障がい者
○障がい児者の施設利用の待機者への支援と生活実態・生涯設計からの施設整備の在り方検討を。
○高齢者の通いの場の支援と併せ、高齢者健康寿命延伸に資する仕組みづくりを。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

声の議会だより・ 点字版議会だより 発行しています

目の不自由な方のために、紙面の内容を録音した「声の議会だより」「点字版議会だより」を発行し、御希望の方に無料で郵送しています。

御家族やお知り合いの方などにお知らせください。お電話で申込みができます。



吉羽 美華

香里南之町 28 番 6 号
☎ 834-0917
S55.7.26 生、無所属



山崎 菊雄

若葉町 34 番 10 号
☎ 829-1900
S24.5.12 生、無所属



問 議会事務局 ☎ 824・0010（直通番号）

公明党市会議員団

**コロナ禍の今こそ
現場第一主義で市民の暮らしに
寄り添う施策を**

明けましておめでとうございます。
市民の命と生活を守り抜き、希望と
安心を届けるため全力で取り組んで
まいります。

新型コロナウイルス感染症対策

- 慰労金制度の拡充
- 学校でのクラスター発生等を原因とするいじめや誹謗中傷を防ぎ、かつ子供たちの心のケアを図ること
- 市民が文化芸術に触れる機会を増やし充実させること

子どもの健全育成

- GIGAスクール構想の体制強化（教職員の研修・サポーターの配置等）を図ること
- 中学校の副教材の負担軽減を図ること
- ヤングケアラーの支援を図ること
- 母子健康手帳の電子化
- 中学校給食での親子方式を導入すること

市民福祉の向上

- 市制施行70周年記念行事の充実を図ること
- 打上川治水緑地にドッグラン設置

- 成年後見制度の各種申立費用等の助成拡充
- がん検診及び各種検査事業の受診率向上施策の推進

まちづくり施策

- 都市公園の適宜管理を図ること（トイレ整備・草刈り等）
- 駅前前のトイレのスマート化を図ること
- 立地適正化計画を着実に推進し、人口減少対策を図ること
- （仮称）防災備蓄センターに防災指令センターの併設を図ること
- 命を守る防犯対策の取組強化（駅周辺の防犯力の向上等）を図ること
- 都市計画道路「萱島讀良線」の整備を見越した地質調査の実施など88項目を予算要望しました。



池添 義春
高柳五丁目3番1号
☎ 839-4171
S33.7.11 生、公明党



村上 順一
南水苑町5番12号
☎ 811-0205
S42.2.2 生、公明党



野々下 重夫
豊野町15番33号
☎ 823-5988
S28.12.9 生、公明党



辻谷 恵一
寿町45番20号
☎ 090-1482-3053
S47.5.23 生、公明党



高見 雄介
上神田一丁目44番27号
☎ 828-0814
S46.10.3 生、公明党



岡 由美
田井町33番33号
☎ 831-8700
S42.5.5 生、公明党

公共施設の在り方調査特別委員会を開催しました

～公共施設等総合管理計画個別計画（アクションプラン）素案に意見・提言を実施～



令和2年10月及び11月に3回の会議を開催し、寝屋川市公共施設等総合管理計画に基づく個別計画（アクションプラン）素案の説明を受け、質疑を行いました。この会議を通じて、個別施設等に係る内容に対して、意見・提言を行いました。

同計画素案については、今後、パブリック・コメント手続を実施した後、今年度中に策定される予定です。

※寝屋川市公共施設等総合管理計画アクションプランとは、今後の公共施設等の在り方についての方針を示す「寝屋川市公共施設等総合管理計画」（平成29年3月に策定）で整理した方向性を踏まえて、公共施設等に関する具体的な施策を実行していくため、公共建築物、土地に係る個別の方針や取組を示す計画です。

大阪維新の会議員団

謹んで新年のお祝いを申し上げます

旧年中は私共の会派活動に格別の御理解御協力を賜り心から御礼を申し上げます。新型コロナウイルス感染症の終息を願うと共に、より一層の危機管理体制の強化を図らなければなりません。未来を見据えた現実的な政策提言を確実に実行し身を切る改革、実のある改革を実行し本市の更なる発展に向けて愚直に取り組んでまいります。

行財政運営について

○国家公務員と比べた寝屋川市の休暇制度の改革に着手し、給料表と昇給の在り方について厳格に運用することを要望します。

まちづくりについて

○登録免許税相当額を支給し新設法人が起業しやすい政策への取組と企業が雇用を創出できるよう資金繰りや販路拡大のための施策の拡充を要望します。

子育て・教育について

○幼稚園・こども園・保育園の官民の垣根を超えた連携を図ること。単なる交流ではなく「寝屋川方式」に直結する教育指針を掲げ共有し幼児教育の底上げを要望します。



福田 篤志

香里北之町7番13号
☎ 080-2532-4113
S59.1.18 生、大阪維新の会



中谷 剣将

香里新町24番4号(103号)
☎ 070-3865-6411
H3.10.10 生、大阪維新の会



奥 大輔

池田新町3番11号(102号)
☎ 090-9622-9461
S50.9.10 生、大阪維新の会



中川 健

三井が丘一丁目4番8号(206号)
☎ 080-5305-3479
S63.6.15 生、大阪維新の会



元橋 理浩

中神田町9番11号
☎ 090-3350-7015
S44.8.2 生、無所属

無所属議員

新年あけましておめでとうございます

旧年は全国でコロナ禍に見舞われた一年でした。本年は傷ついた皆様の生活が元に戻る希望の年になるように精一杯取り組んでまいります。

日本共産党市会議員団

コロナから命をまもる市政を

新型コロナウイルス感染症の影響で生活困難に陥る市民や事業者の命と暮らしを守るために頑張ります。
○PCR検査の拡充と医療体制の確保でコロナ感染を防ぐこと
○国保料の負担軽減と介護保険料の低所得者減免の対象者拡充
○35人学級の拡充と給食費無償化
○老朽化した小中学校の施設改修
○(仮称)新中央図書館の開設に専門家と市民の声を反映し、正職員配備を
○利便性の高い公共交通網整備を
○コロナ対応できる職員体制の確立



森本 雄一郎

清水町32番18号(204号)
☎ 888-3085
S48.11.3 生、自由民主党

無所属議員

謹んで新年のご祝辞を申し上げます

自由民主党の森本でございます。本年も、今までに実現してきた政策提案力を向上し、信念ある行動とともに、市の発展に努めてまいります。



中林 和江

宝町4番33号
☎ 090-3944-8385
S31.5.28 生、日本共産党



太田 徹

高柳二丁目49番2号
☎ 090-2015-9293
S43.6.20 生、日本共産党

決算審査のあらまし

9月定例会で継続審査となった令和元年度会計の歳入歳出決算を審査するため、予算決算常任委員会分科会等を10月に4日間、開催しました。その質疑応答の一部要旨を掲載します。

総務都市創造分科会

タウンミーティング

問 令和元年度開催の所感は。
答 延べ403人に参加いただき、市民の市政参画が図られた。また、地域の課題や市政運営について、相互の理解を深めることができた。
問 今後の方向性は。
答 世代やテーマを絞るなど、効果的なニーズの把握につなげていきたい。

乗合いワゴン（実験導入）

問 事業に係る経費と利用状況は。
答 令和元年度で約1470万円支出している。一定の市民のみが利用しており、利用者は少ない状況である。
問 今後の方向性は。
答 改めて交通形態を考えていく。

路面下空洞探査

問 令和元年度の実績は。
答 市内主要幹線道路54kmを対象とし、最も危険度の高い2か所への修繕工事等を実施した。
問 最も危険度の高い2か所の空洞の原因は。
答 地下埋設管の敷設時、埋め戻しの時の転圧不足が原因ではないかと考えている。

市税の納付環境

問 クレジット収納とLINE Pay

Y収納の利用実績は。
答 令和元年10月から開始し、クレジット収納が716万2300円、LINE Pay収納が175万100円である。

問 クレジット収納・LINE Pay収納の利用向上への取組は。
答 市内のコンビニエンスストアへのポスター掲示に加え、令和2年度の当初課税通知の中にリーフレットを同封することなどによって周知を図ってきた。



クレジット・LINE Pay 収納ポスター

地域協働の推進

問 事業のメニュー化による成果は。
答 地域が実情に応じて課題を抽出し、その課題解決がそれぞれの地域で行われたことが大きな成果である。
問 成功事例などの周知や情報共有が必要と考えるが見解は。
答 関係者会議や地域専任職員を通じて、様々な取組事例を地域の方にも伝えていく。

令和元年度決算の概要

(単位：千円)

△はマイナス、消費税込 (単位：千円)

区分	歳入A	歳出B	差引(C) A-B	繰越額D	実質収支 C-D	
会計						
一般会計	89,256,229	87,337,730	1,918,449	55,494	1,863,005	
特別会計	国民健康保険	26,773,693	26,343,360	430,333	0	430,333
	介護保険	21,222,561	20,991,996	230,565	0	230,565
	後期高齢者療	3,566,567	3,390,909	175,658	0	175,658
	公共用地先行取得事業	175,442	175,442	0	0	0
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	38,206	32,879	5,327	0	5,327
合計	141,032,698	138,272,316	2,760,332	55,494	2,704,888	
水道事業会計	収益的収入額	4,138,907	資本的収入額	609,932		
	収益的支出額	3,845,527	資本的支出額	1,523,183		
	差引額	293,380	差引額	△913,251		
下水道事業会計	税抜処理後純利益	207,687				
	収益的収入額	5,840,875	資本的収入額	5,117,773		
	収益的支出額	5,506,156	資本的支出額	7,125,585		
差引額	334,719	差引額	△2,007,812			
税抜処理後純利益	265,228					

健康福祉分科会

窓口サービスの充実

問 窓口業務の午前8時から午後8時までの開庁時間の延長と必要性についての見解は。

答 多様化する市民のライフスタイルの変化に合わせ、従来の開庁時間では来庁できない方が来庁しやすい時間を選択できるという環境の提供が市民サービスの向上につながっていると考えている。

問 コンビニ交付を増やすための今後の方策は。

答 マイナンバーカードの交付時には必ずチラシを渡して周知に努めている。

生活困窮者等に対する支援

問 生活困窮者自立相談支援事業の新規相談件数は418件だが実際の対応件数は。

答 対応件数については、2508件で、昨年度より220件増えている。

問 生活保護受給者自立支援事業の現状及び推移は。

答 推移につきましては、平成27年度から令和元年度まで見ると減少傾向である。高齢化により、生活保護で就労される方の対象層が減少している状況である。

交通系ICカード購入補助

問 令和元年度の実績は。

答 約1万3000人の方に申請していただき、前年度から約3000人増加している。



ICカード（イメージ）

介護保険料の減免

問 介護保険料の減免について、所得要件の見直しを検討しているのか。

答 今年度が計画策定の年でもあることから、実績等を踏まえ、介護保険料と併せて検討していく。

障害者への支援バンダナ

問 障害者の災害時の支援バンダナを令和元年度に作製し、当事者の皆さんからは、どのような感想を聞いているか。

答 バンダナについては、いろいろなところから反響をいただき、バンダナがあることで一つの安心材料になると聞いている。

文教生活分科会

防災行政無線

問 聞こえづらいという声がある中で、電話応答サービスについては周知できているのか。

答 現状では広報と公式ホームページを活用し、周知している。

問 SNSは活用しないのか。

答 いろいろな情報提供の媒体を活用することが非常に重要であり、今後、実施できるように考えていく。

ごみ減量・リサイクル

問 ごみ減量・プロジェクトの成果と課題は。

答 平成29年度から令和元年度の3か年で3028トンの減少・削減となった。更なるごみ減量を目標に、引き続き、ごみ減量・プロジェクト第2弾を進めていく。

問 小型家電回収ボックスは合計何か所となり、設置した目的は何か。

答 令和元年度に2か所追加し、合計22か所となった。市民にごみ分別の意識をもらうため設置した。

通学路の安全確保

問 グリーンベルト（カラー舗装）についてはどのように進んでいるか。

答 令和元年度末において、41か所施工している。

問 防犯カメラの設置は、通学路において網羅されたのか。

答 現時点で360台設置し、各校區においては15台ずつ設置している。

英語村

問 場所が変わったことによる利便性について利用者の声は。

答 小学校は従来通りバス移動のため大きな変更はない。中学校は遠くなる学校もあるため、実際に中学校に行つて英語村を開催している。

問 各中学校で、利用状況の偏りは。利用状況の偏りはあるが、全ての学校が参加している。

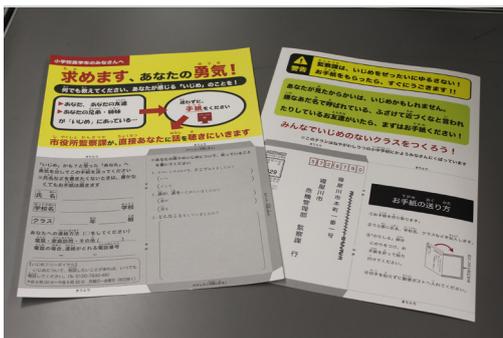
いじめ通報促進チラシ

問 チラシ配布による通報は何件あり、いじめ以外のものはあったか。

答 12件の相談通報があり、内1件は親からのしつけの相談があった。

問 フリーダイヤルによる電話相談の件数は。

答 令和元年度では5件あった。



いじめ通報促進チラシ

総務都市創造常任委員会

総務都市創造常任委員会では、9月29日(火)に、寝屋川公園駅前線、密集事業香里地区、香里浄水場、取水施設(木屋取水場)を視察しました。

現地にて、各担当課の職員から説明を受け、質疑応答を行いました。



寝屋川公園駅前線の視察の様子

委員会(所管事項調査)の報告

総務都市創造常任委員会

◎板東 敬治、○奥 大輔、金子 英生
北川 健治、久野 須賀子、野々下 重夫
村上 順一、元橋 理浩

健康福祉常任委員会

◎馬場 才、○辻谷 恵一、井川 晃一
北川 光昭、岡 由美、中谷 剣将
福田 篤志、中林 和江

文教生活常任委員会

◎池添 義春、○山崎 菊雄、西尾 勝成
吉羽 美華、高見 雄介、中川 健
太田 徹、森本 雄一郎

◎委員長 ○副委員長

文教生活常任委員会

文教生活常任委員会では、9月24日(木)に(仮称)寝屋川市防災備蓄センター(旧ふじのき公園跡地)及び野外活動センターを視察しました。

現地にて、各担当課の職員から説明を受け、質疑応答を行いました。



(仮称)寝屋川市防災備蓄センターの視察の様子

健康福祉常任委員会

健康福祉常任委員会では、10月22日(木)に成年後見制度についての説明を受けました。

各担当課の職員に加え、公益社団法人成年後見センター大阪支部の方を招き、説明を受けた後、質疑応答を行いました。



成年後見制度について説明を受ける様子